



1986年09月29日

「ヤナセ、87年モデル アウディ、フォルクスワーゲンを再値下げで販売開始」

株式会社ヤナセ(社長 稲山孝英)は、10月1日よりアウディおよびフォルクスワーゲンの'87年モデル車の販売を開始するが、新年度モデル車は本年3月に引き続き、重ねての値下げを行う。

アウディの値下げ巾は3万円～40万円、値下げ率は11モデルで平均3.6%である。又、中心車種であるアウディ80 4ドアAT 右・左ハンドルは17万円、アウディ90 4ドアAT 右・左ハンドルは23万円の値下げ巾となっている。

フォルクスワーゲンの値下げ巾は2万円～10万円、値下げ率は13モデルで平均2.2%である。又、中心車種であるゴルフ Ci 4ドアAT 左ハンドルは9万円、ジェッタ Ci 4ドアAT 右ハンドルは10万円の値下げ巾となっている。尚、日本生産のフォルクスワーゲンサンタナは含まれない。

ヤナセは本年3月にもアウディの価格を5万円～20万円、率にして1.7%、フォルクスワーゲンの価格を2万円?15万円、率にして1.2%の値下げをしている。

尚、値下げを決意した理由はメーカーの出荷価格の上昇に加えて、ドイツマルクについては、対ドル程の円高ではないにしても拘らず'87モデル車の増販に基く流通コストの軽減、更に輸入拡大による貿易摩擦緩和に役立ちたいとするヤナセの姿勢によるもので、'87モデルのアウディ販売目標台数は1万台、フォルクスワーゲンは2万台としている。

'87モデルアウディはアウディ80CC、90、100CDの各モデルには'86モデル同様、左・右両ハンドル仕様が用意される。'86モデルで輸入されていたアウディ100CC及びアウディ90クワトロについては'87アウディ100CDモデルの販売は来年1月からとなる。

'87フォルクスワーゲンの販売車種構成は合計24モデル(内3モデルは来春販売予定)だが、ユーザーニーズを反映させたモデル入れ換えが5モデルについて行われた。

ガソリン/ディーゼル、2ドア/4ドア、右/左ハンドル、AT/MT、ターボ付ディーゼル、サンルーフ(オプション)、GTI/GT、フルタイム4WDのシンクロ(来春販売予定)、そして16バルブ(来春販売予定)とモデルバリエーションも豊富、輸入車として他に例を見ない品揃えである。

各車種の装備、内容について目立った変化はなく、カーステレオは新たに電子同調式のクラリオン製を採用、ゴルフのウィンドーウォッシャータンクを前後共用、Ciモデルのリヤエンブレム廃止、フロントシートベルト上部ガイド高さ調節式が全モデルに装着、CLiの内装地が上質感の高いものに変更された等である。

'87モデルアウディ、フォルクスワーゲンのラインアップ、新価格、主要変更点は次の通り。

資料提供:株式会社ヤナセ